甚小だより
明日咲くつぼみ

あま市立甚目寺小学校
平成 27 年度　第 3 号
平成27年　5月21日

実り多き修学旅行

【余裕ある見学（音羽の滝）】

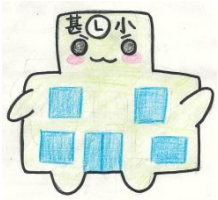
5 月 8 日・9 日の両日、6 年生が修学旅行に出かけました。6 年生の総合学習テーマ「われら歴史・文化調査隊」に沿って京都・奈良の歴史遺産や文化に触れる機会となりました。また、集団行動を通じて、思いやりの心と規律ある生活の大切さを確認することができました。今年度は第 2 日目が土曜日であったことから、訪問地での修学旅行団体は他の曜日に比べて少なく、余裕ある見学ができました。修学旅行での 6 年生の姿の一部を紹介します。

- グループでの活動が中心ですが、その中では一人一人のペースがあり、皆同じではありません。どの班もお互いに「少し待ってあげよう」という雰囲気があり、それが「みんなが待っていてくれている」という意識を引き出していたようでした。
- 食事ごとに代表のＡ君が一言言っては「いただきます」「ごちそうさま」を行うのですが、次はどんなことを言ってくれるのか大変楽しみでした。同時にこの子が前に立つと「前を向こう」という声をお互いが掛け合い、きちんと正対する姿が印象的でした。
- 韓国の高校生の一団と食事時間が重なりました。そろって「ごちそうさまでした」という姿に高校生から驚きの声が上がっていましたが、集団行動のよさを感じることができました。
- 京都、奈良は、多くの外国人観光客が訪れています。恐る恐る「マイネイム・イズ・・・」とコミュニケーションを試みるＢ君。通じたときの表情は感動そのもの。生きた外国語活動でした。

一人一人がそれぞれの場所で「見て、聞いて、感じて」多くのことを学ぶことができたと思います。

タマムシ、今年は

「先生、ぼくのこと、覚えていますか？」先日、校内で声をかけてくれた男の子がいました。彼は昨年、タマムシを見つけて届けてくれた子でした。昨年タマムシに関する発見情報は 6 件。残念ながら生きた状態での発見はありませんでしたが、貴重な発見でした。タマムシは濃尾平野一体に広く生息しているとされますが、近年、都市化が進む地域では見ることが少なくなっています。甚目寺もそのような地域です。タマムシはその羽根が輝く緑色に虹色の線が入った昆虫です。1400 年の昔、聖徳太子の時代の工芸品「玉虫厨子」には、タマムシの美しい羽根がたくさんはりつけられ、大変美しいものでした。（法隆寺の展示室に当時を再現したもので確認できます）現在では、こうした昆虫の生息状況は地域の環境をはかる指標となっています。昨年以上に発見があることを期待しています。

交通指導員さんを募集しています

第 2 号でお知らせしましたように、新しい交通指導員さんをあま市安全安心課とともに募集しています。保護者の皆様をはじめ、ご家族やお知り合いの方で関心をお持ちの方が見えましたら、ご紹介ください。（校区を問いません）勤務の詳細につきましては、甚目寺小学校（444-0040）またはあま市安全安心課（444- 0862）にお気軽にお問い合わせください。